

1. 件 名：原子燃料工業株式会社による核燃料輸送物設計承認申請に関する
面談（1）

2. 日 時：令和3年9月21日（火）10時00分～10時32分

3. 場 所：原子力規制庁 10階会議室（TV会議システムを利用）

4. 出席者（※はTV会議システムによる出席）：

原子力規制庁 原子力規制部 核燃料施設審査部門

東管理官補佐、甫出主任安全審査官※、山後安全審査官、真下係員

原子燃料工業株式会社

エンジニアリング事業部 燃料サイクル技術部

燃料輸送技術グループ グループ長 他2名※

5. 自動文字起こし結果：別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こしによるものであり、誤りを含む場合があります。

※一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

6. その他：

【事業者からの配布資料】

資料1 TNF-XI型輸送物 核燃料輸送物設計承認申請の予定について
以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:02	それではですね、現支援料工業の行政相談を開始します。
0:00:09	不開示発令の際はですね、不開示情報の発言に注意してください。経営は発言してしまった場合は、この場で指摘をお願いします。
0:00:18	発言する際には所属と氏名を述べてください。使用しないときのマイクのスイッチはオープンにしておいてください。
0:00:25	それでは始めますが、芸資料送ってきてもらっているの、指定原子燃料工業からまず資料の説明のほうをお願いします。
0:00:37	はい。原子燃料工業のきたのより説明させていただきます。
0:00:42	お配りしてる資料ですけどNFKMPC2108023のTNFXI型輸送物、核燃料輸送物設計承認申請も予定についてというタイトルの資料でございます。こちらあの資料に、
0:00:59	御説明してる内容としましては、今弊社NTAナイツ型輸送物の設計承認申請の方を申請させていただこう近々申請させていただこうと考えております。それらの概要の
0:01:17	説明した資料となっております。
0:01:20	資料1飛ばしまして2番ですが、まず言えなければ一ん型輸送物に関しましては、設計承認ですね二つ今現現存するものがございます。何か大きく違うかっていうと
0:01:37	何が違うかといいますと収納物がそれぞれ異なることになります。鋭意設計
0:01:42	輸送容器自体は同一ではあるんですが収納物が異なる設計がございます。それぞれの設計承認番号a及びba設計承認書番号と有効期限の方を
0:01:58	一番2番という形で示させていただいております、まず一番のほうはd-2006、
0:02:07	不休6。
0:02:09	こちらの
0:02:11	言い換え設計1と称しておりますので、こちらについてと後JAの2021不休16、こちら設計2と称しておりますものがございます。
0:02:25	その設計1の中には収納物に書類ございまして粉末収納管傘下にAウラン酸化物を収納するケースですね。
0:02:39	こちら設計Iのケース1と称しますが、それとあとは粉末収納管山間部の長さを持つ長尺粉末缶にウラン酸化物を収納するケース、こちら設計値のケース2と41これ以下呼びますが、
0:02:56	といった2種類の週の図が存在いたします。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

0:03:01	次設計 2 につきましてはこちらは設計 I のケース 1 と同様に粉末缶缶を収納するといったパターンでして、こちらに A ウラン段差という形のを収納するケースとなります。
0:03:20	既存の設計は二つあると申し上げましたが、今回の申請に関しましてはこちらの設計 1 と 2 の両方を含有したような形で収納物としてⅢK3 種類ですね。
0:03:38	記載するような形の設計承認申請をさせていただこうと考えております。
0:03:48	表 1 に各評価の現状及び今回も申請の
0:03:54	方針のほうをまとめさせていただいております。
0:03:58	まず構造解析
0:04:01	に関しましては、現状については、設計値のほうでは収納物が大きいケース 1 を代表して評価しております。
0:04:12	また設計に関しましては、収納量がケース 1 の設計 I のケース 1 と同一であるため、共通の評価。
0:04:23	ええんとなっておりますので、今回の申請に関しましては、最も評価が厳しくなる設定値のケース 1 の評価結果で代表した形で記載していく方針としております。
0:04:39	続いて熱解析に関しましては、も先ほどの構造解析と同様にですね現状ケース 1、設計値の形成っていうか、最も厳しいケースとなりますので、そちらで代表して記載する。
0:04:56	形をとります。
0:04:58	ヘリポートに関して密封解析に関しても同様です。
0:05:03	続いて遮へい解析につきましては、設計 1 のほうに関しましては、ランドがより多い。
0:05:11	一応代表して日評価結果としております。設計にに関しては、こちら a 構造熱密封と違いまして独自の評価をしております。
0:05:27	今回の申請に関しましては、設計により設計 1 ケース 1 のほうがウラン量が多くて、明らかに厳しい条件となりますので、設定値フェーズ 1 の評価で代表して
0:05:43	記載していく方針としております。
0:05:46	最後臨界に関しましては、設計値はケース 1 とケース 2 でそれぞれ独自の評価を実施しますんで、設計に関しても、設定値とは別の評価としております。
0:06:01	これ今回の申請に関しましても、それぞれのケースで厳しくなる条件っていうのが異なると。
0:06:10	例えばケース 1 はウラン量が一番多い。
0:06:15	設定値のケース 2 のほうではボロボロン冊数リングを使用していない。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発音者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

※ 3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

0:06:23	ケース 2 に関しては濃縮度が大きいケースがあるといった形でそれぞれ
0:06:31	厳しくなるような条件それぞれございますので、評価としましても独自に結果を記載していくという方針として、
0:06:47	続きまして、幹線 2 ページ目。
0:06:51	移りまして今回申請させていただき理由としましては以下二つ挙げておりまして、まず設計 2 番のほうの設計承認が期限が切れてしまうというところで先生考えてると。
0:07:07	2 点目収納物。
0:07:10	(5) ロッキングシステムを追加するためとなります。
0:07:17	これブロックシステムというか、後程簡単に御説明いたします。
0:07:22	今回の設計承認申請書では先ほど、
0:07:27	から御説明させ差し上げてますように、設計 1A2 にて承認された内容をもととした上で申請いたしますが、以下の点を変更した上での申請になるかと思いません。
0:07:42	まず、名ロッキングシステムを使用する点ですね、まずですが、図 1、
0:07:51	のほうにブロック勤務設計 m の示しております。
0:07:56	こちらですね
0:07:59	物件システムはステンレス構成のすべてステンレス高裁のスペーサ。
0:08:05	A とセンターリングシステム、これ下部に置いておりますが、粉末缶の位置決めをするための
0:08:15	センターリングシステムと言われる部分、あと、
0:08:19	さらにプラスチック製のスペーサーを上にも三つ最大三つの減ると。
0:08:26	いう形。
0:08:28	この 3 点を合わせて物品システムと呼んでおります。
0:08:34	こちらでも県システムを終了いたしますのは、通常の粉末缶を使用するケースの設置位置のケース 1 及び設計にのみとなっております、長尺粉末缶を使用する場合は対象外。
0:08:49	としております。
0:08:51	物件システムの重量は内置け当たり最大 4km、
0:08:57	となりまして、その分ウラン酸化物、
0:09:02	及びウラン残渣ですね。
0:09:05	4km、
0:09:07	収納量へ減少させる。
0:09:10	だめ輸送物自体の総重量の変更はございます。また、このうち、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

※ 3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

0:09:17	無駄の中に入る要領自体も最大 300 度というところで変更はないかといった形になります。
0:09:26	またブロックのシステムで主要されるフラッシュチェックにつきましてはいずれも水より吸い込み強度の低い材料となっておりますので、臨界
0:09:37	解析への影響もないといった形になります。
0:09:45	表示、
0:09:47	II AAプロセスリングロックシステム低下に伴う追加評価なんです。
0:09:55	必要性について、まとめております。
0:10:00	セイヒョー、表 2 についてですがそれぞれ
0:10:05	いっぱい層理ますよね重量が増えないということと、
0:10:10	委員買い入れを厳しくならないといったところで特に追加の評価は必要ないと 言ったテフロンとなっております。
0:10:20	続いて経年変化についてですが、はい。
0:10:25	こちらの法令改正に伴ってというかそういう内容でございますが、輸送容器の 主要材料に対しての経年変化に関する評価を追加をいたします。
0:10:36	なお、最終的に
0:10:39	結論としましてはネット放射線
0:10:43	来的要因といったところを考慮しましても、
0:10:46	主要期間中の経年変化は考慮必要がない考慮する必要がないという結論を なっております。
0:10:56	最後に 553 法ではございますが、営業層のスケジュールですね、お示してお りまして、
0:11:03	ロックシステム自体は海外規制当局が具体的なプラントですが、の要求 に対応するために追加させていただくものとなっておりますので、データの海 外から課せられたこの導入期限ですね。
0:11:20	というのが、
0:11:22	も考えますと、 XXXXXXXXXX 、
0:11:26	までに予算書の取得は、
0:11:29	すみません、ちょっと
0:11:31	私ですか。中部新Ac層、
0:11:34	えよよく承認書が取得できないと、それ以降、
0:11:38	TNFXI輸送物の国際輸送が実施できなくなるといったところです。昨年 1 のペ ース 1-1 を国際輸送については、
0:11:49	XXXXXXXXXX 以降はちょっと

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※ 3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

0:11:52	具体的な回数までは決まってないですが、ちょっと複数回定期的に実施するというのを予定しております。こちらTF1 の
0:12:01	県庁の形成期に関しては弊社のフォームのウラン粉末ですね、加工事業に伴うウラン粉末輸送に使用してる設計になりますので、今し、新規性基準の対応工事のほうでちょっと
0:12:17	生産の方でやっておりませんが、来年以降再開する予定としておりまして、この
0:12:24	■以降に複数回定期的に実施することを予定しております。
0:12:30	また設計 2 の国際輸送に関しては、■から■の間で実施することを予定しております。
0:12:43	はい、御説明としては以上となります。
0:12:50	規制庁の感度ですけれども、
0:12:53	規制庁側からの質問等ありますか。
0:13:21	基調のひがしですけれども、
0:13:23	はい。
0:13:28	系統今設計書にまた基本的なところからの質問ですけど設計者 2 番は今二つあるというふうにおっしゃったんですけども、これもRev
0:13:41	多くの設計承認書というのは、
0:13:44	がまだあるんじゃないかと思うんですけども、そちらになっていて、ここには記載されていないんですけど、どのようにお考えかお聞かせいただきたいと。
0:13:55	はい。デブ 4 の内容としましては
0:14:01	あれブーゲーすいませんレベル 5 に対しデボトルM4 の違いは設定値のケース 2 が追加されたか否かというところが一番大きな絵になりますが、今回の内容に関して、レポこちらのレベル 5 と。
0:14:18	もう 1 個の設計 2 のほうですね、まとめて
0:14:23	市申請出していただいて設計承認取得すれば弊社の必要とする。
0:14:30	内容というのはすべて満たせるかなと考えておりますので、すべて取れましたら
0:14:37	集めて、今回の政府考えている申請の設計承認書が取れましたら、レベル 4 についてははい。
0:14:45	はい。
0:14:47	1 回しか開いさしていただくということで考えております。
0:14:52	はい、わかりました。
0:14:58	あと、この分ロックシステムですけれども、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

※ 3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

0:15:07	これを入れることによって、解析上は、
0:15:11	変更ありませんっていうところですけども、
0:15:16	そもそもの、これはどういう趣旨で海外当局からは必要だと言われているのか。
0:15:23	というのはちょっと
0:15:24	教えていただきたいんですけども、
0:15:30	はい。
0:15:31	フランス規制当局の考え方としまして、
0:15:35	基本的な収納物は通ん大きく動いたら駄目だと彼らいろいろインパクトっていうか考え方を
0:15:45	持っております、具体的に言いますと、
0:15:49	粉末缶のこの言えなけれ分の場合ですとその末端と内ぶたの間にギャップが空いてた場合、より
0:16:02	落下時の衝撃がギャップがあいてないですけども大きくなるという考え方を持っておりまして、基本的にフランスはギャップを定着しろと。
0:16:13	具体的に今回の場合ですと、ちょっとなんせ何ミリ。
0:16:20	には方がいい。
0:16:21	ちょっとある一定の値以下にしろといった要求
0:16:25	があったのでそちらに対応したという形になりますんで、まああの実際
0:16:32	既存の今の設計承認、
0:16:37	においても落下、その
0:16:40	ブロック牽制システムなしでの落下試験をして、基本的に、
0:16:44	問題ないと密封境界保たれますといった結果出ておりますので、風呂牽制しても自体追加しなくても、弊社として問題ないと思ってるんですがTRACEとしてはもう一律として、そういったギャップを埋めるような対策をしろと言った感が持っておりますのでそちらに対応したという。
0:17:05	形です。
0:17:10	わかりました。ありがとうございます。
0:17:14	よろしいですか。
0:17:51	はい。
0:17:58	よろしいですか。
0:18:03	規制庁さんごですけども、大手さんのほうから、
0:18:08	従来からあるわけないじゃありませんあの方ですけども。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発音者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。
- ※3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

0:18:13	えっとね、今ドッキングシステムを入れるということで100個がギャップ知事はありますよね。
0:18:21	はい。
0:18:23	あるギャップから分野んでしょけど、当然例の熱膨張とかね、その辺で影響がないということはちゃんとその旨で評価してくださいと。
0:18:38	いう評価式ハードをしてくださいね、これはちゃんと織り込んでください。
0:18:43	そうですね。今作成しておりますというSARな一の中には、Gap縮まるれましてちょっとそちらの影響は見るようにしています。中身の影響はない議論であります。
0:18:59	はい、はい。だからそういうところで変わるということと、
0:19:08	熱なんかも、他に影響ないかってのはよく見てくださいね。乾式でどうだっということであるけれども物質というふうな説明になるんでしょうけど、
0:19:23	悪いほうに働くやつが、他にないかというところはよく見てください。
0:19:31	はい、やりたいところでね。あと、要は例の昨年承認印をがおりてるこのウェブVのやつの地方税約収納加盟やつなんですけども。
0:19:48	いやあの一律つける言われてこれ、
0:19:52	申請者さんの選択だと思っただけど、それで一応話は整合とれるんですかね、この安全なのはわかるんですけども、
0:20:06	あとは、要はあくまでも逆行縮めロットどっかの当局は言ってますと、縮めましたということなんですけども、これは要りませんという話、長尺とかは要らないという話になるんですかね。
0:20:23	こちらを抜いてるというのはですね、
0:20:29	4席に御長尺本末端を入れての予想というのが国内のみを予定しているところですね、その理由としてはそれだけ海外では運用してないんで実際に入っていない、この設計自体は海外の許認可上、
0:20:46	NPD文自体が
0:20:50	ホッカン承認制度で海外許認可をとっているわけではなくて、独自にプランAフランスをベースに終わりましたREバリエーションの話はないっちゃうことですね。
0:21:03	そうですね、はいわかりました。えっとね等はないかな。
0:21:15	何か経年変化。
0:21:18	なんですけど、よくガイドの方見て必要な情報をきっちりSCRM盛り込んでくださいというのが一つ。具体的には、資料を
0:21:34	運搬に運搬予定する年数とか回数とかその辺ですよ。しっかり明記してくださいという、その辺はよく見てくださいということと、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

※3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

0:21:50	後でヒ口僕は考えてくださいね。
0:21:57	要は、温まったかった持った詰めた温まって集めた止まったっていう話でいいと思うんですけども、要は少なくとも密封境界とかね、そういうところのが、もう全然そんな対象じゃないよ。
0:22:14	関係ないよっていうことはちゃんと示してください。ここの結論がね。
0:22:21	シヨウ期間中の経年変化を考慮すること、必要がないという結論となっているって書いてあるんだけども、この結論がちゃんとその広いに対してもいえるようにしてください。
0:22:33	具体的には要は普通の
0:22:37	どうなんかな。
0:22:40	例の
0:22:43	詰めて詰めて運搬賃想定される温度まで上がって冷えたっていうのを一切考慮して、
0:22:53	少なくとも
0:22:56	何だつり上げ装置とかね、そういうものはこれないんで、対象が
0:23:02	になるんですかと思うんだけど、
0:23:07	要は、文化な
0:23:10	収納管による収益っていうときは西端は忘れちゃったけども、その
0:23:18	圧力の上下っていうのはおかしいけども、その辺をちょっと考慮したことを踏まえて、問題がないということを説明してください。
0:23:28	はい、いいんとした後は何かあった。
0:23:36	だから、あと、臨界がこれ全くからバラバラでやるっていうことですね。
0:23:42	そうですね。そうですね。
0:23:49	だから、要は
0:23:53	これ言っているのかどうかわかんないけど、だめだったら後あれなんだけど。
0:23:57	輸送セキュリティ工数がこれ摺動部で違ったような気がするんだけどその辺もちゃんと区別して書くっていうことですね。
0:24:04	はい。それあの孫件数1と2の時点で異なりますので、そちらに
0:24:12	ケース3、設計2のほうからっていうかされるといった意味でそれぞれ別の予算削減工数もかかる話です。
0:24:21	だから、2-1っていうのはいつ的に引っ張られるっていう感じ。どちらで考え方は1-1と同じというような形ですかねこれ。
0:24:37	要は
0:24:38	はい。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

※3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

0:24:39	数戸数制限かけてるのは、1-1-1と、今度のケースになるのかな。
0:24:45	インタアに／かかってない。現在人間はいわかりました。わかりました。
0:24:53	そうなところかな。だから変わったところだけをきっちりやってくださいということ と疲労もちゃんとした影響がないんだったら影響ないということとねということと あとは、
0:25:11	今どういうふうに書かかってのはそれを見てからの話だけでも、
0:25:16	なんだ。
0:25:16	先ほどのなんちゃらリンク
0:25:22	スペースとか、この辺のスペースが飛ぶロックシステムが次になるところ は本当にないかっていうのをよく見て、その上で健全である適合してるっていう ことを説明してください。はい、私どもからは以上ですね。
0:25:39	はい、ありがとうございます。
0:25:41	規制庁のさんごですけれども、
0:25:44	今回は設計2種類あったものを
0:25:49	一つの設計にまとめて、
0:25:51	さらに一部変更を加えるという申請になるというお話なんですけれども、
0:25:57	こういった内容について、
0:26:00	輸送容器機能概要説明する箇所であったり、輸送物の説明をする箇所であつ たりするところに、
0:26:10	その旨をきちんと明確にわかりやすく、
0:26:15	記載するようにお願いします。
0:26:23	岩盤おっしゃられたのは、
0:26:26	収入収納物が3種類ありますよというのをきちんと明確に
0:26:35	しなさいという意味ですかね、すみません。
0:26:38	規制庁さんごです。踏襲腰痛が3種類あるっていうのを明確に書くっていうの はもちろん大事なんですけれども、私が先ほど言いましたのは、これはすでに 設計承認され、
0:26:50	また輸送物。
0:26:53	の
0:26:54	2種類、設計承認されたものであるとそれを一部変更してまとめて申請するっ ていうことが、
0:27:04	わかると
0:27:07	そもそもの輸送容器の設計としては、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

※3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

0:27:10	今まで問題ないということで確認されたものが大部分で一部変更された部分があるということがわかるように、
0:27:25	しておいてください。
0:27:28	はい、承知しました変性症の本体の増最後のほうに、
0:27:36	測定器の伏せるイメージですかね。
0:27:41	こういった説明をどこに書くかというところまで勤務細かく決まった。
0:27:46	でないんですけども、
0:27:49	うん。自由に欠ける部分としては、申請書本文の特記事項、
0:27:56	その他の項委員であったり、
0:27:59	別紙
0:28:01	とか別記とか別添とかっていうふうにつける安全解析書の中で、
0:28:09	申請手続きガイドにも書いてありますけれども輸送容器の概要を説明するか、輸送物の概要を説明するかっていうようことを求めていますので、そういった中にすでに設計承認とかで安全。
0:28:24	整理確認が終わったこの設計を二つに二つのものを一つにまとめた設計ですとか言うことがかけるんじゃないかなというふうに思っています。
0:28:36	はい、拠点長としましては、ちょっと記載する場所も含めて検討させていただきます。
0:28:46	それから、Guideのほうをすいません規制庁のさんごですけども、ガイドのほうに記載の仕方っていうのが書かれているわけですけども、経年変化を考慮する上で、この輸送容器をどれぐらい
0:29:03	長く使うのか、どれぐらいの頻度で使うのかっていうのを考慮した上で、
0:29:08	評価するというふうになっていますので、
0:29:11	そういったところがきちんと明確になるようにしてください。
0:29:19	はい、承知しました市長さんもですね、追加するとさらにTNFXI型の輸送用というのは、すでに使われているもの。
0:29:30	過去製造されたものを使っているという状況で、これをまた継続して使うということですので、
0:29:37	経年変化の評価カー
0:29:40	としては、
0:29:41	この輸送容器を今後も使うのであれば、今まで使ってきた期間プラス今後使う期間というのを網羅した形で評価されていないと。
0:29:54	輸送容器が今後使うためには新しいを作んなきゃいけない、文字、
0:30:01	預予定期間を過ぎているということにもなりかねませんので、そこは注意して、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

※3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。

0:30:08	考えをまとめてください。
0:30:11	はい、承知しました。
0:30:15	ほかに何かございますか。
0:30:20	すいません。ほですけども、
0:30:24	あわせてね、今のさんごさんの話をはらんでくるんですけども、
0:30:33	前の論証Fで
0:30:36	今の庄司になってますけども、そこはあくまでも引っ付けたとはいえ、新規の申請だんで、その辺はちょっとよく表現とか、代表、記載してある内容とかですね。
0:30:51	よく精査してください。
0:30:57	経年変化に対する説明なんですけど、痙攣回数ほろ紙をGeのところなのを、
0:31:05	それ書いてあるのは、
0:31:09	規則の第三条第3項のところとか、
0:31:15	11条の
0:31:16	頭とかですね、これで言うとね。
0:31:20	なると思いますんで、そのところに検討されたことをもって、経年変化の影響はないと。
0:31:30	いうことを、その影響について、そこに明示するようにしてください。
0:31:37	はい。
0:31:38	以上です。XIました。
0:31:44	規制庁さんごですけれども原燃工原子燃料工業のほうから何か質問等ございますか。
0:31:51	特にございません。
0:31:55	あれば、まあこれだけ中意見等が前先行事例等もありますので、
0:32:05	補正の必要のないような申請書が出てくることを期待しております。
0:32:11	はい。
0:32:12	可能な限り、はい、期待されるように、
0:32:15	やっていきたいと思います。
0:32:17	特にないようであればこれで面談のほうを終わりたいと思いますがよろしいですか。
0:32:22	はい。
0:32:24	はい、大丈夫です。はい。規制庁さんごですけど。それではこれで面談を終了いたします。
0:32:32	ありがとうございました。ありがとうございました。もうありがとうございました。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

※3 一部に不開示情報が含まれていたため、該当部分に黒塗り処理を行っています。